

## Press Release(R4/5/24)

# 「動物の犠牲を伴わない手術実習で獣医師を養成したい」クラウドファンディングプロジェクト 第一目標金額達成のご報告とネクストゴールへの挑戦について

岐阜大学（所在地：岐阜県、学長：吉田 和弘）応用生物科学部共同獣医学科 渡邊一弘 教授、宮脇慎吾 准教授は、クラウドファンディングサービス「READYFOR」にて、「動物の犠牲を伴わない手術実習で獣医師を養成したい」の寄付を4月11日から募っています。160名を超える多くの方々からのご支援により、第一目標の500万円を達成することができました。温かいご支援をいただいた方々及び報道機関をはじめとする本プロジェクトの周知等にご協力いただいた方々に深く感謝申し上げます。

これからクラウドファンディング終了日となる6月15日（水）23時までの期間は、腹部臓器模型の改良、体表ヘルニアや整形外科疾患などの疾患模型を開発する費用を目的に、第二目標を800万円としてネクストゴールを設定しました。

皆様におかれましても、引き続きのご支援と、本プロジェクトのご周知にご協力いただけますと幸いです。（プロジェクトURL：<https://readyfor.jp/projects/gifuvet-skills>）

寄付金控除型 #中部 #岐阜県 #社会にいいこと #子ども・教育 #医療・福祉 #テクノロジー #動物 #猫 #寄付金控除型 #犬 #大学

### 岐阜大学 | 動物の犠牲を伴わない手術実習で獣医師を養成したい

渡邊一弘、宮脇 慎吾(応用生物科学部共同獣医学科獣医外科学研究室)

動物の犠牲を伴わない手術実習を可能に!

クラウドファンディング挑戦中

獣医を志す学生たちに、高度な獣医療の学びを提供するためにご支援を

目標金額の達成の有無にかかわらず実行者は寄付金を受け取ります（All in方式）。原則、寄付のキャンセルはできません。寄付募集は6月15日（水）午後11:00までです。

寄付総額  
**5,245,000円**  
NEXT GOAL 8,000,000円(第一目標金額 5,000,000円)

104%

寄付者 残り  
181人 23日

フォロー中

プロジェクトの寄付にすすむ

シェア ツイート LINEで送る moreで見る

獣医師を志す学生は、動物を治療する「外科手術」を学びます。外科手術を学ぶために、生きた動物（生体）を利用することは、動物愛護の観点から望ましくありません。そのため、大学での手術の技術習得は座学と映像視聴、手術見学が中心であり、切開や縫合などの実技トレーニングが不十分になっています。既存の生体を代替する模型は非常に高額であり、全ての学生が使用できるわけではありません。また、切開や縫合などの手術手技を学べるような模型はほとんどありません。そこで、外科手術の実技トレーニングを学生ひとりひとりが繰り返し学べる犬の臓器模型を私たちは世界に先駆けて開発しました。今回、この臓器模型を実際に学生に使ってもらうための製作費を募るためクラウドファンディングに挑戦します。将来的に、この臓器模型を全国に普及させることで、日本の獣医学教育や獣医療の質の向上に貢献します。

つきましては、取材のほどよろしく申し上げます。

## 記

1. タイトル：動物の犠牲を伴わない手術実習で獣医師を養成したい
2. ページ URL：<https://readyfor.jp/projects/gifuvet-skills>
3. 目標金額：第一目標 500 万円達成、第二目標 800 万円
4. 公開期間：令和4年4月11日（月）9時～令和4年6月15日（水）23時
5. 資金使途：手術実習で活用できるシリコンの臓器模型の材料費および製作費
6. 形式：寄付金控除型 / All in 形式  
※All-in 形式は、目標金額の達成の有無に関わらず、集まった支援金を受け取ることができる形式です。
7. リターン：5,000 円～1,000,000 円の計7コース
8. 実行情報：東海国立大学機構 岐阜大学応用生物科学部共同獣医学科 獣医外科学研究室 教授 渡邊一弘、准教授 宮脇慎吾

詳細は <https://readyfor.jp/projects/gifuvet-skills> をご参照ください。

### 【本件に関する問合せ先】

岐阜大学応用生物科学部共同獣医学科 獣医外科学研究室

電 話：058-293-2952 または 058-293-2969

メール：cfg-kwatanabe2201@gifu-u.ac.jp